



Shokyukai Recruitment Guide



見学随時受付中！

あなた自身の目で、先輩の働く姿や院内・施設の雰囲気を確認してください。
ご希望の方は法人事務局 総務部 総務課までお気軽にご相談ください。

詳しくは…

勝久会

検索



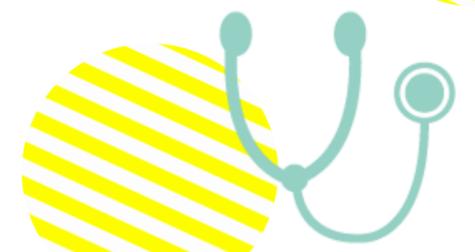
しょうきゅうかい
医療法人 **勝久会**

Tel : 0192-27-0632
Fax : 0192-27-3306

〒022-0002
岩手県大船渡市大船渡町山馬越188



Come to join us!



医療法人 勝久会

岩手県内に26事業所あるグループです

気仙管内で唯一の介護老人保健施設、また併設する透析センターと有床診療所を拠点にグループホーム、小規模多機能ホーム等の地域に根ざした医療・介護施設を運営しています。

東北住みたい街ランキング**第5位**の大船渡市と
陸前高田市で展開しています。

大船渡施設



- 地ノ森クリニック
- 介護老人保健施設 気仙苑
- 気仙苑デイ・ケアセンター
- 気仙苑訪問リハビリテーション
- 気仙訪問看護ステーション
- 気仙指定居宅介護支援事業所
- 大船渡市在宅介護支援センター
- 気仙地域リハビリテーション広域支援センター



- 小規模多機能ホーム「綾の里」
- デイサービスセンター「綾の里」
- グループホーム「綾の里」



岩手県

大船渡市
陸前高田市

法人理念

職員一人ひとりの高い専門性と職業倫理により
地域住民にとって喜ばれ
魅力ある医療と介護サービスを提供し
地域社会に持続的に貢献する

法人概要

設立 平成2年7月10日（創業 昭和51年6月）
理事長 木川田 典彌
従業員数 486人（男性175名 女性311名）
※平成31年4月1日現在
所在地 〒022-0002
岩手県大船渡市大船渡町字山馬越188
TEL : 0192-27-0632

- ・いわて女性活躍推進企業等（ステップ2）認定企業
- ・いわて働き方改革AWARDエントリー企業
- ・イクボス宣言企業



高田施設



- 松原クリニック
- 介護老人保健施設 松原苑
- 松原苑デイ・ケアセンター
- 松原苑訪問リハビリテーション



松原苑から望む絶景

- 松原訪問看護ステーション
- 松原指定居宅介護支援事業所
- 松原苑在宅介護支援センター



●グループホーム「つばき」



●グループホーム「りんご」



●グループホーム「金山」



●グループホーム「箱根山」



●小規模多機能ホーム「厨」



●小規模多機能ホーム「玉山」



●小規模多機能ホーム「小百合」



●地域交流センター「やちだて」
(松原訪問看護ステーション おとも出張所)
(松原苑訪問リハビリテーション おとも出張所)



Our History

昭和51年に岩手県沿岸南部地域における民間としては、初の人工透析センターを開設しました。以来、早くから地域社会医療に答えられるよう、全国に先駆けて透析患者様の無料送迎を開始し、人工透析を受けながら、透析患者様の社会復帰やQOLの向上のお手伝いをさせて頂いています。また、地域包括ケアシステム構築の実現に向け、地域に根ざした医療、多様な介護保険対応型施設を運営しています。

看護師・准看護師

血液透析・訪問看護・訪問診療・各施設にご利用者様の体調管理など
勝久会は様々なカタチで、患者様・ご利用者様をじっくり看護できます。



高度先進医療や救急医療など看護師が関わる場面様々ありますが、機能障害を負った方や医療的ケアが必要になった方が、障がいや病気を理由に住み慣れた地域を離れることがないように、ご家族とともに支えることが勝久会の看護の使命と考えています。



勝久会の看護は、昭和51年に透析療法から始まりました。生きていく限り続く通院・服薬・食事療法を支援し、社会復帰を応援してきました。



そして現在は、有床診療所、訪問看護、介護老人保健施設、通所リハビリテーションと、幅広く切れ目のない地域に根差した看護を展開しています。

新人看護研修プログラム

- ・目標と計画
- ・研修手帳の活用方法
- ・患者の権利と看護師の責務
- ・看護師の倫理綱領
- ・接遇
- ・医療安全対策
- ・消火設備
- ・個人情報保護
- ・診療情報の取り扱い



・BLS,AED
・静脈内注射

- ・皮下注射、筋肉内注射
- ・点滴管理
- ・輸液ポンプの使い方
- ・シリンジポンプの使い方
- ・急変時の対応

・点滴静脈内注射
・薬剤の管理

・スキンケア

- ・フィジカルアセスメント
- ・静脈血採血
- ・スタンダード・プリコーションの実施
- ・記録



母校一覧

- ・帯広高等看護学院
- ・弘前病院附属看護学校
- ・弘前市医師会看護専門学校
- ・済誠会附属十和田准看護学院
- ・岩手看護短期大学
- ・岩手県立一関高等看護学院
- ・岩手看護専門学校
- ・岩手県看護高等専修学校
- ・岩手県立水沢高等看護学院
- ・水沢学苑看護専門学校
- ・花巻高等看護専門学校
- ・岩手県立宮古高等看護学院
- ・気仙沼市医師会附属高等看護学校
- ・気仙沼市医師会附属看護専門学校
- ・仙台市医師会看護専門学校
- ・仙台医療センター附属看護助産学校
- ・国立埼玉病院附属看護学校
- ・西埼玉中央病院附属看護学校
- ・川口市立看護専門学校
- ・埼玉医療福祉看護専門学校
- ・千葉中央看護専門学校
- ・千葉医療センター附属千葉看護学校
- ・千葉労災看護専門学校
- ・国保松戸市立病院附属看護専門学校
- ・東京医科大学露ヶ浦看護専門学校
- ・東京衛生学園専門学校
- ・獨協医科大学附属看護専門学校
- ・江戸川看護専門学校
- ・坂戸鶴ヶ島医師会立看護専門学校
- ・公立岩瀬病院附属高等看護学院
- ・三育学院短期大学
- ・静岡済生会看護専門学校

看護部長からのメッセージ

今野 千賀子

疾病を抱えながらも働く人、ご家族と共に生活し続けたいと願う人。急性期治療が終了した先には、生活していくための医療が必要です。勝久会の看護は、「自分らしく生きたい」と願う人を多職種協働で地域とともに支えます。知識・スキル、そして人間性がキラと光る看護を目指しています。



臨床工学技士

臨床工学技士は、医療機器（生命維持管理装置）の専門医療職です。

臨床工学技士の立場から地域の医療を支える

当透析センターにおいても、多様化していく透析療法（HD・O-HDF・I-HDF等）への取り組みや、高度化していく透析装置の操作、洗浄化がますます求められる透析液の作成と管理を行っています。

施設全体で使用している医療機器をいつでも安心して使用できるように、保守計画による定期点検等を行っています。また、血液透析に必要な医療材料（ダイヤライザーや血液回路等）の在庫管理も行っています。



チーム医療を実感しながらもスキルアップを目指す

日々、患者様を中心に、医師や看護師などと連携をとりながら、より良い透析医療を提供しています。そのためには、手技や知識など、医療も日々変化しているので私たち臨床工学技士も勉強は不可欠です。

院内では定期的に勉強会が開催されるので、自分のスキルアップを図れる環境があります。



地ノ森クリニック ME担当顧問からのメッセージ

佐藤 正義

“welcome”私たちはあなたを歓迎いたします。一緒に働きませんか！現代の透析療法は多様化し益々専門性が高くなってきています。その多様化された透析療法と高度化してゆく透析機器の進歩を支えていく仕事が臨床工学技士の業務です。これからの透析業務に必要とされている臨床工学技士の資格をぜひ私たちの施設で役立ててみませんか！



母校一覧

- ・北海道科学大学
- ・東北文化学園大学
- ・池見東京医療専門学校

社会福祉士

社会福祉士は、福祉全般業務を担う専門職です。

勝久会での社会福祉士としての仕事とは

心理的・身体的・経済的な理由により日常生活を営むのに支障がある方々の相談に応じ、助言や指導を行ったり、あるいは医療機関や施設、または行政機関との調整を行っています。具体的に、介護老人保健施設では、支援相談員として、施設入所をご希望されるご家族様との入所相談を行い、入所判定会議を経て、利用へ向けた調整を行っております。



ご利用様が穏やかな生活を送るためにできること

ご利用者様やご家族様の意向や思いを尊重し、各機関との連携や各専門職の意見を踏まえて利用に結び付ける大変さや苦労もありますが、専門職としての知識・技術をもって、ご利用者様やご家族様が望む生活を援助することが私たちの使命でもあります。

ご利用者様ご本人が笑顔で穏やかな生活を送ることができ、それによりご家族様も安心して当施設にお任せいただけるよう、信頼関係を大事にしながら、業務を遂行しております。

職員もご利用者様もみんなでお支え合っている素敵な仕事です。ありきたりですが「ありがとう」の言葉が一番のやりがいです！



介護部長からのメッセージ

尾崎 洋一

当法人は、職員が400以上所属する岩手県内でも大きな法人で、さまざまな事業所での経験が積み重ねられ、多くの人たちとの出会いが人間性にも豊かに成長している職場です。介護は、その場で直接心から感謝されるやりがいのある仕事です。苦労も楽しさも責任もやりがいも一緒に共有しながら働いています。



母校一覧

- ・青森大学
- ・青森県立保健大学
- ・岩手県立大学
- ・東北福祉大学
- ・東京専売病院高等看護学院

介護福祉士

ご利用者様の食事、入浴、排泄介助などの日常生活全般をサポートする専門職です。



身体的介護を必要としている方や認知症の方が、その人らしい生活を送り続けることができるよう、他職種と協力しながら、生活面や精神面での自立支援なども行っています。どの職種よりも、一番ご利用者様とかわる時間が長いので、ご利用者様の生活背景や健康状態・精神状態・癖や好みなど広く把握している職種といえます。

また、普段から、ご利用者様の小さな変化を見逃すことなく他職種に報告することは介護にとって高い専門性が必要となる業務の一つです。大変なイメージもありますが、とても人間味溢れる、やりがいのある仕事です。ご利用者様やご家族様の笑顔は私たち介護士にとって一番のモチベーションとなっています。

現場で経験を積んでいけば、介護支援専門員（ケアマネジャー）や認定介護福祉士といったキャリアアップも目指すことができます。

教育体制・年間計画表



母校一覧

- ・釧路短期大学
- ・札幌学院大学
- ・せいくども福祉専門学校
- ・北海道医薬専門学校
- ・青森大学
- ・青森中央短期大学
- ・光星学院 八戸短期大学
- ・弘前医療福祉大学 短期大学部
- ・弘前学院大学
- ・岩手大学
- ・盛岡大学
- ・北日本医療福祉専門学校
- ・盛岡医療福祉専門学校
- ・専修大学 北上福祉教育専門学校
- ・盛岡社会福祉専門学校
- ・大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校
- ・秋田職業能力開発短期大学校
- ・日本赤十字秋田短期大学
- ・仙台大学
- ・東北学院大学
- ・東北福祉大学
- ・仙台医療福祉専門学校
- ・仙台医療秘書福祉専門学校
- ・東北保健医療専門学校
- ・東北文化学園大学
- ・仙台接骨医療専門学校
- ・酒田短期大学
- ・山形女子短期大学
- ・いわき明星大学
- ・埼玉学園大学
- ・日本医療科学大学
- ・千葉商科大学
- ・国学院大学
- ・淑徳短期大学
- ・帝京短期大学
- ・帝京平成短期大学
- ・早稲田大学
- ・江戸川大学総合福祉専門学校
- ・上智社会福祉専門学校
- ・日本福祉教育専門学校
- ・浜松短期大学
- ・富士大学
- ・岡崎女子短期大学
- ・放送大学

介護部長からのメッセージ

渡辺 陽子

私たちは、介護を必要とする方の身体に直接触れて生活の支援を行っていますが、単にケア技術を提供することを目指してはいません。お互いを知り試行錯誤を経てご利用者様の笑顔にたどりついた瞬間が最もやりがいを感じる場面です。ご利用者様の笑顔あふれる日常生活と一緒にデザインしませんか？



リハビリテーション部

リハビリテーション部では、OT・PT・STが在籍し、多職種と連携しながら患者様やご利用者様をサポートしています。



作業療法士 (OT)



病気や事故あるいは加齢によって、誰かの支援を受けなければならない状態になった方にとって、「当たり前の生活をおくる」ことが大きな目標となります。実際の生活場面に即した訓練を行うことが私たちの仕事の特徴です。誰かの支援を受けている方でも、実際は「誰の手も借りず一人で行えるようになりたい」と願っているはずです。

「当たり前の生活」とは、一人でできて初めて「達成」できるものではないかと日々の仕事を通じて感じています。更に、「その人らしい生活とは何か？」その人にとって「意味のある作業（活動）」とは何か？」を共に追求しています。「その人にとっての意味ある作業」の実践にむけ、多様な活動の中から、習得可能な方法を選択し、訓練をしています。

意味ある活動の実践は、ご利用者様の「楽しみ」「やる気」「生きがい」を生み出し、からだも心も元気に健康な状態へ導きます。これが作業療法の最大の魅力と言えます。障がいの有る無しに限らず、ご利用者様やそのご家族様、そして地域で暮らす住民の皆様が「笑顔」で生活できることを目指しています。



理学療法士 (PT)



介護老人保健施設での理学療法士の仕事は、ご利用者様に対して、加齢や病気の後遺症によって出来なくなった動作がふたたび出来るよう、一緒に練習したり、指導したりすることです。具体的には、起き上がったり、立ち上がったり、歩いたりといったことです。年をとるとどうしても筋力が弱くなってしまいますので、筋力トレーニングを行うこともあります。

関節の動きが悪かったり、痛みがあったりすると動くこと自体が大変になるので、準備運動として関節を動かしたり温めて痛みを和らげるお手伝いもします。また排泄や入浴といった、生活の中で必要な行為を練習したり、その人に合った靴や杖、車椅子を選定していただくために、助言なども行います。施設の中だけでなく、地域の方々と積極的に触れ合うことも大事にしています。

地域の高齢者の運動グループでは、参加者さんが、年をとっても健やかに生活できるように筋トレやストレッチなどの指導を通じてサポートを行っています。ひと言でいうのは難しいですが、理学療法士は人生のあらゆる場面で、みなさんがより良い人生を送ることができるよう、他の職種と協力しながら全力でサポートする、クールで熱いおしごとです。



言語聴覚士 (ST)



言語聴覚士が主に関わるのは、コミュニケーションや摂食嚥下に問題を抱えている方です。コミュニケーションの面においてその対象は失語症や構音障害、音声障害や言葉の発達の遅れなど多岐にわたり、また摂食嚥下面に関しても、その原因は病気の後遺症や進行性の疾患によるもの、高齢化によるものや、発達段階における問題など様々です。こうした問題の本質や発現メカニズムを明らかにし、対処法を見出すために検査・評価を実施します。そして必要に応じて訓練、指導、助言、その他の援助を行います。個室で行う個別訓練の他、失語症の方の集団訓練や、嚥下障害の方には口腔ケアも実施します。実際のお食事を見に行き、その方にとってどういう対応がもっとも適しているのか、他職種の職員と相談するのも重要な業務の一つです。また、失語症について地域の方の認知度が低いことは、地域で生活していく失語症者にとって大きな障害となるため一般の方向けの勉強会を行い講師を務める事もあります。地域の失語症友の会へも参加しています。様々な障害を抱えながらも地域で生きていく方々またそのご家族の心に寄り添い少しでも、豊かな人生を送れるようにと願い支援を行っております。



リハビリ次長からのメッセージ

熊谷 仁子

当法人は、介護老人保健施設・デイケア・訪問リハビリ・訪問看護・外部予防事業など、リハビリスタッフの活動の場が多岐にわたって求められています。早期より、介護予防および地域リハビリテーションを推進し、高齢者が住み慣れた地域で、一人ひとりが生きがいを持って豊かに生きること、住み慣れた場所でその人らしい生活を送ることができるよう、さまざまな活動を通じて支援しています。チーム勝久会として、リハビリ専門職の力を求めています。私たちのチームと一緒に地域に根ざした活動を行っていきましょう！



気仙地域リハビリテーション広域支援センター 運営と活動内容

気仙地域リハビリテーション広域支援センターとは・・・

地域リハビリテーションとは、障害のある人々や高齢者およびその家族が、住み慣れた地域で生涯にわたり自分らしくいきいきと生活できるよう、保健・医療・福祉に関わる人たちが機関・組織だけでなく、ボランティアなど地域のみなさんも含めて、リハビリテーションの立場から協力しあって行う活動のすべてを言います。気仙地域リハビリテーション広域支援センターは、気仙地域リハビリテーション広域支援センターは、岩手県からの委託を受け、地域リハビリテーションに対する取り組みを推進するための気仙地域における中核施設です。

1 医療機関及び介護保険施設 事業所職員に対する研修

医療・介護従事者を対象に、体験や実技を通じて、明日から実践できる内容の研修会を実施。

- 第1回 「寝返り、起き上がり」
- 第2回 「スキンケア、皮膚にやさしい洗浄方法」
- 第3回 「グローブ・シートを用いた移動」
- 第4回 「シーティング、座り直し介助」
- 第5回 「立ち上がり、トランスファー」
- 第6回 「移動（歩行介助、関連用具）」
- 第7回 「オムツの特性と脱着方法」
- 第8回 「食事介助」
- 第9回 「ポジショニング」
- 第10回 「認知症ケア」
- 第11回 「褥瘡予防」

実践的な内容なので
すぐ仕事に活かせる！



※上記は平成29年度の実施内容です。今後の開催内容は変更される可能性もあります。

5 個別相談窓口

月曜から土曜の9時～17時の間、リハビリに関する相談を受け付けています。相談対応した例としては以下のとおりです。

- 在宅で療養されている方やその家族に対して、自宅で行えるリハビリの助言や、介助方法などの指導
- 住宅改修や福祉用具選定の助言
- リハビリテーションサービスの紹介や他事業所への情報提供



OT・PT・ST 母校一覧

- ・国際医療福祉大学
- ・埼玉医科大学短期大学
- ・仙台医療福祉専門学校
- ・徳寺学園リハビリテーション専門学校
- ・弘前大学
- ・群馬パース大学
- ・東北文化学園大学
- ・徳島医療福祉専門学校
- ・秋田大学
- ・弘前医療福祉大学
- ・東北保健医療専門学校
- ・仙台青葉学院短期大学
- ・岩手リハビリテーション学院
- ・仙台保健福祉専門学校



2 一般住民との介護予防に 資する活動

介護予防研修会「身体機能評価」

介護予防に関わる職種の方や一般の介護予防サポーターを対象に、気仙管内（大船渡市、陸前高田市、住田町）で統一した評価・測定が出来るよう、評価測定の練習の機会をつくることを目的として実施。



3 リハビリテーションの普及 啓発活動

「気仙地域いきいき介護予防フェア」の開催

車椅子や杖、ベッドやリフトといった福祉機器の展示・体験、理学療法士・作業療法士による介護予防体操・体力測定の体験会、気仙地域で実施している介護予防事業やサロンの紹介を実施。

4 他事業所や各種研修会へ 講師派遣

デイサービスなどの他事業所にリハビリ専門職が訪問し技術支援を行っています。また市町村事業として行われる介護予防教室等に講師を派遣しています。

6 その他の活動 リハビリテーション専門職員（理学療法士 作業療法士、言語聴覚士等）のネットワーク構築

「気仙地域リハビリ専門職勉強会」

月毎に各事業所の持ち回りで内容を企画し、リハ専門職の研鑽を目的に勉強会を開催。内容としては、片麻痺回復のための促通反復療法「川平法」認知神経リハビリテーション、呼吸リハビリテーション、摂食嚥下リハビリテーション、疼痛ケア、PNF、認知機能へのリハビリテーションなど多岐にわたります。

スタッフ からの メッセージ

Message for staff

私は、当クリニックが提供している透析治療の中枢を担っており、患者様により良い透析治療を提供できるよう医療機器・水質の保守・管理業務を行っています。また、安全に業務を遂行できるよう、スキルアップのための院内講習会の開催や人材育成に関する多くの業務を先頭に立ち、実施しております。日々様々なことにチャレンジ・スキルアップしながら地域医療の発展に一緒に貢献していきましょう。

臨床工学技士
大沢田 翔太



作業療法では利用者様の想いや気持ちを大切にしています。施設の理念でもある「在宅ケア支援」、「地域に開かれた施設」を日々意識しながら、利用者様を含めた「地域」を応援し、支援できる環境がここにはあります。最良のリハビリテーションとは何かを考え、ポジティブにそしてアクティブに一緒に活動してみませんか？

作業療法士
戸羽 真広



当法人は、入所・通所・訪問リハビリや県の委託を受けた気仙地域広域リハビリテーションセンターの運営など、リハビリを通して地域に深く関わることが最大の魅力です。研修会も多く、学ぶ機会や環境がここには、整っています。ご利用者様が地域で生き生きとした生活が送れるよう、一緒に理学療法士として地域に貢献してみませんか？

理学療法士
近藤 瑠菜



老健に勤める言語聴覚士はまだ少ないですが、様々な症状を抱えながら地域で生きていく方々を支えていく、大切な役割を担っていると自負しています。一人では答えがみえない事が多々ありますが、他職種の同僚と一緒に悩み、考え助けてくれるあたたかい職場です。やさしい気持ちを持った皆さんの入職をお待ちしております。

言語聴覚士
古川 翠



介護の仕事は、いつも笑顔でいられます。人の温かさになれることが出来るとても魅力のあるお仕事です。利用者様を通して気づかされる事もあり、日々勉強になります。私たちは、明るく元気のある方、介護をやってみたくておられる方をお待ちしています。ぜひ一緒にお仕事をしたいです。

介護福祉士
佐々木 俊



施設の支援相談員として働いています。ご利用者様やご家族のお話を伺い、よりご意向に沿ったサービス提供を行うための一助となれるよう努めています。サービス利用の窓口として、多くの職種、多くの方々と関わる毎日です。大変さはもちろんありますが「ありがとう」を頂きながら、やりがいを持って仕事に臨んでいます。

社会福祉士
吉田 志穂



Meet Our staffs

#インタビュー



高田施設

Q なぜ、勝久会に入ろうと思われましたか？

社会福祉士 事業所がたくさんあるから。地域福祉を学びたいと思っており、その為に様々な立場からより多くの経験をしてみたいと思って勝久会を選びました。

作業療法士 地元の地域に根付いている勝久会へ、自分自身も貢献したいと思っていました。勝久会へ施設見学に行った際に、施設の紹介をして頂いた方の言葉に惹かれました。

介護福祉士 友達が勝久会で働いていて、仕事の内容などを詳しく教えてくれたので決めました。

管理栄養士 父が働いていたので、以前から存在をしていました。他の法人よりお給料が高かったというのがありますが、終の棲家と在宅復帰支援をどちらも兼ね備えている施設なので興味を持ちました。

Q 実際に入ってイメージは変わりましたか？

社会福祉士 老健の介護員、支援相談員を経験し、立場の違いで物の捉え方が大きく変わりました。異動による部署への負担はありますが、スキルアップの為に異動は、他職種との理解にもつながると思っています。

管理栄養士 それぞれの施設・事業所に個性があると感じました。

介護福祉士 入職する前までは老人クラブのようなイメージを持っていましたが、病気や怪我などで体が不自由になった方がたくさんいて驚きました。

医療事務員 業務中は、きっちりやり、行事の際は、みんなで盛り上がりONとOFFがしっかりしているなど感じました。

作業療法士 「介護老人保健施設」という漠然としたイメージでの入職でしたが、ご利用者様の在宅復帰やその後の在宅生活を、多職種で連携して取り組む事の重要さや、在宅支援に向け多岐の事を考え、取り組む事の難しさを痛感しました。24時間365日で「生活」に関わるため、病院よりもご利用者様や家族に深く関わることが出来るのも魅力だと感じています。はつらつ俱樂部や筋トレ道場などの、介護予防事業などにも取り組んでおり、幅広くやりがいのある職場だと感じています。

Q 先輩たちと良い出会いありましたか？それはどんな先輩ですか？

社会福祉士 みなさん他の職種についても理解があり、とてもいい先輩方です。時に意見が衝突することはもちろんありますが、それだけ職種関係なく意見を言える環境なのかなと思います。仕事も行事も飲み会も全力で取り組む先輩方です。

作業療法士 はい。いつも笑顔で明るい方ですが、自他共に厳しく、自身の信念をしっかりと持っている方です。

介護福祉士 ありました。利用者さんに対して熱い思いを持った先輩方です。

管理栄養士 年齢が同じだったり、近い先輩も多いので、相談やその他のいろいろな話が気軽にできます。また、基本的な部分をしっかりと教えてくれた後は、ある程度個々のやり方に任せてくれる先輩や上司。先回りしてフォローしてくれるため、小さなことでも相談できます。

医療事務員 職員が多い分たくさんの素敵な先輩方に出会うことができました。わからないことは優しく丁寧に教えて下さり、とても頼りになる先輩方です。

Q 将来どんな自分になりたいですか？

社会福祉士 将来は、「松原苑に相談すれば安心！」と言われてもらえるようになれば良いと思います。

作業療法士 「一日一笑」「心が動けばカラダが動く」を意識し、ご利用者様、ご家族様がこの施設に入ってよかったと思えるような職員になれるように、日々精進したいと思っています。

介護福祉士 いつまでも利用者さんに対して優しい気持ちで接していきたいです。

管理栄養士 パソコンでの記録業務に追われて、フロアへ行ける時間が減っているので、もっと効率よく仕事をこなせるようにしたいです。

医療事務員 まだわからないことできないことがたくさんありますが、先輩方からたくさん吸収し少しでも先輩方の力になれるように努力していきたいです。

働き方改革 始動!!

職員一人ひとりが持つ能力を十分に発揮でき誰もが働きやすい職場環境を実現するために…



当法人では、2018年度、岩手県が実施している事業『いわて働き方実践モデル企業』に参画。株式会社ワーク・ライフバランスのコンサルタントの先生、ならびに働き方改革アドバイザーの先生のご指導や助言のもと、介護老人保健施設気仙苑 2階・3階フロアにおいて職場独自の働き方改革の取り組みを展開。現在は、現場から挙げられた課題・要望を一つでも多く解決へ導けるよう、働き方改革の取り組みを法人事務局へと拡散。今後の展望は、この動きを法人全体の取り組みへと展開していく予定。

取り組み内容の一例

- ◆ナースコール対応のためのPHSの増台
看護師・介護職員の連携強化と公平性を保つため、PHSを4台から8台に増台
- ◆介護職員の業務の細分化
シーツ交換業務を介護補助員に担当させたことにより、介護職員が他の利用者様への個別ケアが可能に！
- ◆自動ブレーキ付車いすの購入
認知症の方の転倒リスク軽減を目的に導入。今まで付き添いや見守りに必要だったマンパワーを他のリスク回避や個別ケアに充てる

- ◆業務マニュアルの見直し
看護師の運番シフトの始業時間を30分繰り下げたことにより残業時間削減に成功
- ◆一分間スピーチの実施
申し送り時に輪番制で一分間スピーチを実施。職員同士、感謝の気持ちを伝えあい、モチベーションアップや風通しの良い職場へ
- ◆計画的な年次有給休暇の取得促進
有給休暇の取りづらい雰囲気解消するために、1年間を通じて計画的に取得する制度を導入。合計5日間連続休暇を取得できるよう調整



充実した福利厚生が嬉しい

職員サポート体制



Point 01 新入職員と 育児休業復帰者対象 フォローアップ面接

新入職員の早期離職防止と職場定着を目的に個別による定期的なフォローアップ面接を実施しています。育児休業復帰者にも対象を拡大し、勤務状況の把握や相談、精神面でのフォローを行っています。

新卒学生離職率

過去3年間

0%

入職時だけでなく
入職後も一人ひとり
サポートをしています。
気軽に何でも相談
してくださいね♪

Point 02 学生さんに嬉しい 奨学金制度

将来、勝久会で働いていただくことを条件に資格取得のために、各学校機関にかかる費用を貸与する制度です。

対象となる資格

- 看護師、准看護師
- 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士
- 臨床工学士
- 精神保健福祉士
- その他理事長が施設運営上必要となる資格

勝久会が貸与する費用

- 入学金
- 授業料、実習費
- その他、理事長が必要と認めたもの

月額 50,000円
(年額 600,000円)

※貸与期間は、就学期間と同期間

※奨学金の返済免除

各学校機関を卒業後、有資格者として勝久会に入職し、奨学金貸与期間の2倍以上の在籍期間を勤務した場合は、奨学金の返済が免除されます。

Point 03 NO残業デーの実施

職員のワーク・ライフバランスの推進を図るため、まずは残業や時間外の会議や研修会をなくし、ライフの充実こそが良い仕事への第一歩！という意識を芽生えさせるために、自分たちができることから実施中！

スタッフに聞いてみた

Q NO残業デーの日は、何をして過ごしてる？

A

- 家族団楽、家族サービス
- 女子会という名の飲み会に出掛ける
- 映画鑑賞
- 習い事、スポーツジム、エステに直行！

仕事にやり味が
つきました！

Point 04 介護福祉士 ステップアップ 支援制度

当法人では、資格取得を目指す方の「介護福祉士実務者研修」受講に要する費用の全額を負担します。実際に働きながら、介護福祉士国家試験の受験資格を得ることができます。

Point 05 ストレッチ・ヨガ教室

職員からの要望を取り入れ、肩こり・腰痛予防、心身のリフレッシュを目的にストレッチやヨガ教室を開講しています。ヨガのインストラクターを職場にお呼びし、月2回実施中です。リフレッシュできるので、職員にも人気の教室！



Point 06 部署対抗レクリエーション大会の実施

職員の健康増進とストレス発散、ならびに職員間の交流と親睦を深めることを目的に、毎年、年1回大船渡施設、高田施設毎にレクリエーション大会を実施しています。(卓球、バドミントン、運動会など)



Point 07 産休・育児休業 休暇取得率100% 育児休業復帰率100%

当法人では、産休・育児休業休暇取得率100%、育児休業からの復帰率も100%に達しており、毎年のようにママさん職員たちが休暇から復帰を遂げています。職員に安心して働いてもらうため、誰もがライフステージの変化に合わせた働き方を選び、長期的なキャリアを築ける職場環境を目指しています。

Point 08 入職から3ヶ月経過 後有給休暇10日付与 (1時間単位での取得が可能)

一般的に有給は、6ヶ月経過後から10日付与されることが多いですが当法人では、職員にワーク・ライフバランスを保ってもらうため、3ヶ月経過後から10日付与しています。また1時間単位での取得も可能なため、急に休まなければいけない時に便利だったり、休みの取り方に自由が効きます。

Point 09 適切な人事考課制度で 職員のモチベーション アップを図ります

職員の勤労意欲を促進させるとともに、経営効率の向上を図るために、職員の業務成績及び能力を考課し、これに基づいて昇給、賞与、配置及び昇格、教育訓練の適正を図る、人事考課制度を導入しています。

